

第2次吉備中央町総合計画

【令和3年度～令和7年度】

令和3年3月改訂版

吉 備 中 央 町

はじめに

吉備中央町では、平成28年度からの10年間を計画期間とする「第2次吉備中央町総合計画」を策定し、「22世紀の理想郷（ふるさと）吉備中央町」を将来像に掲げ、「子どもたちの笑い声があふれる懐かしく新しいふるさとの創造」の実現を目指し、町民と行政が知恵と力を出し合い、共に協力してまちづくりを進めてきました。

この間、全国的な人口減少や少子高齢化の一層の進行、頻発する大規模な自然災害や新型コロナウイルス感染症による安心・安全に対する意識の高まり、情報通信技術の急速な進展、価値観・ライフスタイルの多様化など、社会情勢の変化に伴う新たな課題も生じています。

こうした中、5年間のまちづくりの指針となる「第2次吉備中央町総合計画・後期基本計画」の策定にあたり、前期基本計画における各施策の成果等を検証するとともに、第2期吉備中央町まち・ひと・しごと創生総合戦略などとの整合性を図りながら、時代の潮流や町民皆様の要望に的確に対応するための見直しを行いました。

本計画では、町における医療・教育環境の充実、通院・買い物・通学対策などの地域課題を解決するため、AIやIoTなどの新しい技術も取り入れながら、子どもからお年寄りまでワクワクしながら安心して暮らせるまちづくりを目指していきます。

また、本町は、地質学的にも強固な安定した地盤で、地震等による災害リスクが最も少ない地域と言われています。この安心・安全を強みに新たなまちづくりにも挑戦してまいります。

町民皆様が、安心して住み続けたいと思えるまちづくりを実現するために、町民皆様をはじめ、企業・事業所や各種団体などが一丸となり、また、国・県をはじめ、本町を応援してくださる皆様とともに、明るく元気な吉備中央町を目指してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご協力をいただきました町民の皆様、まちづくり会議の皆様をはじめ、適切なお助言、ご審議を賜りました町議会、町総合開発審議会の皆様にお礼申し上げますとともに、この計画の実現に向け、今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年3月



吉備中央町長 山本 雅 則